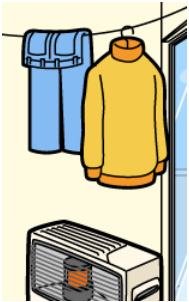
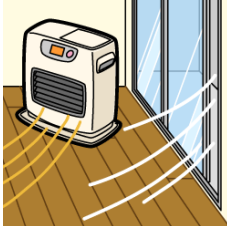




石油暖房機を安全に

寒い季節となり暖房機やカセットこんろの使用が増えてきます。ご使用の際に、取扱不良や整備不良、経年劣化などにより火災になることがよくあります。次のポイントに気を付け、安全に正しく使用しましょう。

安全に正しく使う8つのポイント

<p>1 まず消火！給油後はタンクの灯油漏れがないか確認した上でセットしてください</p>  <p>灯油が漏れていないことを確認する</p>	<p>2 カーテンやふとん、紙類など燃えやすい物をそばに置かないでください</p> 	<p>3 衣類などの乾燥はやめましょう</p> 
<p>4 スプレー缶を暖房機の上や温風のアたる場所に置かないでください</p> 	<p>5 ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないでください</p>  <p>ガソリン厳禁</p>	<p>6 1時間に1～2回（1～2分）換気を行ってください</p> 
<p>7 FF式石油暖房機や半密閉式石油暖房機は定期的に点検※1を行ってください</p>  <p>※2</p>	<p>8 不良灯油（変質灯油・不純灯油）は絶対に使用しないでください</p>  <p>◆色が付いていない ◯ 透明なもの ◯ 不純物が混入していないもの ◯ 灯油の臭いがないもの</p> <p>✕ 変質灯油 ◆うす黄色になっている ◆ずっぱい臭いがある ◯ 許シーズンよりの持ち越ししたもの ◯ 湿度の高い場所で保管したもの ◯ 日光のあたる場所で保管したもの ◯ 乳白色の容器で保管したもの ◯ 容器のふたが開けてあったもの</p> <p>✕ 不純灯油 ◆水が混入した場合は水が下に溜まる ◯ 水やこみなどが混入したもの ◯ ガソリン、軽油、シンナー、機油、天ぷら油などが混入したもの ◯ 灯油以外を入れた容器に保存したもの ◯ 灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの</p> <p>※保管状態によっては、色が付いていなくても不良灯油になっている場合があります。</p>	

※1 所有者票情報登録

製品の製造年月や、設計標準使用期間、点検期間等が記載されていると共に、所有者情報を記載いただき返送していただく所有者票が同梱されています。情報を登録することにより、点検時期が来た時に特定保守製造事業者より点検の案内が届きます。

※2 特定製品 (PSC)

消費生活用製品安全法の特定製品として指定された製品が、国が定めた技術基準省令に適合していることを示すマークです。(PSCマークのPは Product (製品)、Sは Safety (安全)、Cは Consumer (消費者) を表します。)